

「理念と経営」経営者の会 設問表 2018年7月号

★自由討議ですので、一人ひとりの意見を尊重しましょう。

①月刊「理念と経営」7月号を読んで、一番学びになった記事は何ですか？どうしてそのように思いましたか？

②『巻頭対談 ニーズの先をいくサービスこそ世界で勝つ「おもてなし」だ(P.7~P.14)』では、米国の大学でホテル経営を学んだ、星野代表の独自の運営方法が書かれています。その中の「真の顧客満足が必ずしも顧客ニーズから生まれるとは限らない」という言葉とその例えを読み、自社でも“ニーズはなくても顧客満足につながるサービス”にはどのようなものがあるかを考えてみましょう。

③『特集 ビジネスモデル進化論(P.18~P.25)』より、ディズニーが発展できた理由に、“抽象度を上げて捉えることができたから”とあります。自社の事業を一段上から見てみると、どのように定義できるでしょうか。また、3社の事例を通して新しいビジネスモデルを成功させるポイントが述べられていますが、あなたが一番大切だと思うことを発表して下さい。

④『企業事例研究1(P.36~P.41)』より、萩原工業株式会社の「改革の基本精神十箇条」(P.40)の中で、今後自社が力を入れて取り組みたい項目をひとつ挙げてください。そして、それが実践できたら、会社にどのような変化が起きるか、イメージを膨らませて発表してください。

⑤『企業の成功法則 社長力・管理力・現場力 三位一体論(P.27~P.33)』の中に、“お客様の「お役」に立つよう少しでも身を削っていますか”とあります。あなたが身を削ってでも成し遂げたいことはどのようなことですか？理由とともに、仲間と共有してみましょう。

⑥『企業事例研究2(P.42~P.45)』より、株式会社赤鹿地所が経常利益率10%を数年連続で達成できている要因は何だと思えますか？また、あなたが今後参考にしたい部分を自由に述べてみましょう。

支 部 名

氏 名